

図書館だより

ノートルダム学院小学校

2018.1.10 (水)

No.9

明けましておめでとうございます。
今年もすてきな本との出会いがありますように



しんねん あ
新年明けましておめで
とうございます。

え と いぬ
2018年の干支は戌です。
この年の人は、愛情が深
いですが、表面的にはシ



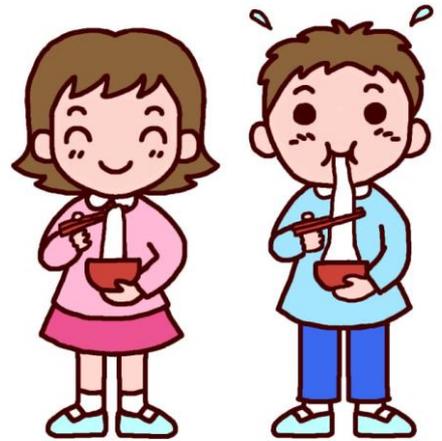
チャイなタイプなため、派手なことや社交的なことは好みません。自然と弱者を助けるため、信頼を集め、リーダー的な存在にも適しています。また、他人との関わり方に長けています。家族や友人に対しての細かな気配りができますので、先のことを考え準備することに長けていたり縁の下の方持ちのようなこともできたりしますし、リーダーとして引っ張って行く力強さも併せ持っています。自立心の強い人が多いのも成年の性格とされており、努力を惜しみません。協調性と柔軟性を併せ持っているため困難な状況でも決してめげずにやり遂げる力を持っています。いい意味でも悪い意味でも「頑固」な人も多いのが成年です。短所は、気になることがあると突っ走ってしまいますことがあります。好奇心が旺盛と捉えれば良いのでしょうかね。



お餅について

皆さんはお正月にお餅を食べましたか？お餅は、おいしいですね。

さて、お餅をお正月のお祝いに食べるようになったのは、なんと今から1200年以上も前の平安時代のことだと言われています。平安時代の人は、今と違って平均寿命がたいへん短かったです。このころの日本人の平均寿命は、なんと30歳前後だったそうで、人々は「お餅を食べると寿命が延びる」ということを信じて食べ始めたみたいです。そのお餅は、中国から日本に伝えられたのです。中国には、元日に硬いお餅をかみしめて歯を強くし、歳を固めることを祈る『歯固め』という儀式があり、これが伝わったのが起源とされています。実際、硬い物をしっかり噛めば頭は良くなるし、歯や体も丈夫になるし、良いことづくめですね。



この本 読もう

犬のことが書かれた物語はたくさんあります。

今回は最近買った2冊の本を紹介します。

まず右の本、『瞬間接着剤で目をふさがれた犬



純平』ひどいことをされて捨てられていた犬ですが、心ある人間との出会いによって、幸せになれることを証明してくれた純平のお話です。もう1冊の本は、『ねだんのかかない子犬きららのいのち』これも心あたたまる、捨てられていた子犬のお話です。この本の作者今西乃子さんは、犬を題材にした本を他にも多数出しておられます。ぜひ、読んでみてください。